

# 実習生のボランティアへの おもい

## 地域ボランティアの方の重要さを実感

関西大学 人間健康学部  
福祉と健康コース 塩田 一紗

今回の実習で多くのボランティアの方と会うことで、ボランティアの方の重要性を実感しました。

今まで自分が経験してきた様々な出来事に、多くのボランティアの方がかかわっていることを知り、今度は自分が地域に何か還元したいという気持ちになりました。しかし、高齢化に伴い、担い手不足になっていることも学びました。ボランティアの方がいなくなってしまうのは地域の深刻な課題であり、これからの学習で深く考察していく必要があると感じています。

多くの学びの機会をありがとうございました！

## 実習で得たボランティアの 存在の大きさ

大阪人間科学大学 人間科学部  
社会福祉学科 廣瀬 愛佳

今回の実習でボランティアの方とのかかわりを振り返ると、小学校での福祉教育や地域のサロン活動など多くの場所で活躍されていました。

また、地域福祉の担い手としてボランティアの方々の存在の大きさを実感した一方で、複雑な地域課題や担い手不足などの課題も多くあるということも学びました。

活動するための「はじめの一歩」には勇気があるものだと思います。実習の学びを通して、ボランティアの魅力を発信しつつ、地域全体で協力していける地域づくりについて考えていきたいと思っています。

様々な学びの機会をありがとうございました。

## ボランティアと地域生活の深いつながり

龍谷大学 社会学部  
現代福祉学科 内山 楓子

ボランティアの方の関わりを通じて、地域の様々な場面でボランティアの方の力をお借りしているのだと学ぶことができました。

この街の中で、ボランティアさんの善意や意欲の下、沢山の人が学びを得たり、毎日を楽しく過ごしていたりと、地域生活では欠かせない存在であると感じました。

現在、ボランティアの高齢化や継承の課題がある中で、どのように次世代に繋げていくか。実習を通して自分の目で見て、深く考えるきっかけともなりました。学びの機会をくださりありがとうございました。



ホームページ エックス インスタグラム フェイスブック

上記のQRコードを携帯電話やスマートフォン等から読み取ると、本会の各SNSページにつながります。

編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター

電話：072-838-0400

URL <https://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

# 登録Vグループの全てを大公開 再び!!

## ボランティアの祭典パートII ～もっと広がれ ボランティア～

「もっと広がれ ボランティア」は昨年につき2度目の開催です。ボランティアセンターに登録の53団体による取り組みです。日頃の活動の集大成を披露します。

日時：令和8年2月22日(日)

12:30～16:45

場所：市立エスポール

内容：登録ボランティア団体による

- ①舞台発表 ②活動状況の展示 ③ワークショップなど

### きっかけをつくるのはあなた

～仲間は一人からでも、今からはじまる活動～

### 活動を感動に

～繋げるのもあなた～

### あなたの趣味と特技をいかして仲間づくり

～あなたのまちで～

ます。活動者の「おもい」を感じていただければ幸いです。

### 参加者から

- 充実した取り組みに心揺さぶられました。
- 各ブース巡りや舞台鑑賞などから、自分もできることから活動したい気持ちになりました。



オープニングは和太鼓の演奏から(前回の様子)

### 実行委員から

- ボランティア活動をすることで、喜びや楽しみを伝え仲間を増やすことを目的にした取り組みです。
- ボランティア活動することの感動を伝え



説明を受けながら「写仏」を体験(前回の様子)

福祉委員会紹介

「ぼらポ隊」に市長からエール 啓明校区

本年7月から啓明校区の子供たちがボランティア活動を始めました。

各自治会での取り組み、校区全体での活動に小学生たちがイキイキとがんばっています。この写真は、11月2日に行われました福祉まつりの会場でぼらポ活動のアピールに舞台に立った子供たちに広瀬市長から心温まるエールをいただきました。

当日子供たちは、最後までボランティアを楽しみ、地域の人たちと交流し、笑顔あふれる1日を体験しました。



広瀬市長からエールを受けガッツポーズをとる「ぼらポ隊員」

また、地域の方からは、「『ぼらポ』の皆さんから元気をもらい楽しい1日でした」と多くの感想をいただきました。

これからも啓明校区「ぼらポ」の皆さん、地域の一員として共にがんばりましょう。(啓明校区福祉委員会 園田)

おめでとうございます

ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

11月12日に「令和7年度 全国社会福祉大会」が浅草公会堂で開催され、当市から1団体、1個人が厚生労働大臣表彰を受けました。

表彰団体 大阪高齢者生活協同組合 北河内センター

表彰個人 山田 英二 (敬称略)

お餅の話

正月に欠かせない餅は、工夫次第で飽きずに楽しめます。焼き餅は砂糖醤油やきな粉で定番の味わいに。チーズをのせてトースターで焼けば洋風おつまみに変身。お雑煮以外にも、餅入りグラタンや餅ピザは子どもにも人気です。

揚げ餅は塩を振るだけで香ばしく、甘辛タレを絡めればおやつにも最適。余った餅は小さく切ってスープに入ると腹持ちが良く、寒い冬にぴったり。餅のアレンジで正月の食卓を豊かに彩りましょう。(AIにきいてみました)

支え合う力に感謝を込めて

ボランティア活動調整報告 【当ボランティアセンター取り扱い調整分(施設・団体)】

Table with columns: 月日, 活動者(団体・個人・校区), 人数, 活動内容, 活動分野, 活動先(施設・団体). Rows include activities from 10/2 to 11/27, totaling 35 rows and 152 participants.

令和7年10月~11月 集計: のべ活動日数 35日 活動人数 152人